

情報名:ハイアートキャンデーカラー塗装仕様書

◆ キャンデーカラーとは

一般の自動車は「顔料」でつくられています。

キャンデーカラーは「染料」で着色されており、透明性のクリアーカラーになっています。

透明性ですので下塗り色が必要です。一般的には下塗り色はシルバーMを塗装します。メタリックの光の反射とクリアーカラーの透明性が相俟って非常に鮮明で奥行きのある色相を出します。

◆ 特 徴

1. 従来のメタリック色では得られない、透明性で奥行きのある色調が得られます。
2. 下塗り色との組合せにより、数多くの色相が出せます。

◆ 塗膜構成

クリアー
キャンデーカラー
下塗り色(メタリック調色)

*下塗り色は一般にシルバーメタリックを塗装します。

メタリックベースは光輝性のある荒目のブライト系原色を使用して調色してください。

一般原色にて調色したメタリック色を塗装することにより、より奥行きのある色相も得られます。

◆ 塗装工程

工 程	使用塗料	内 容
下塗	ハイアート 3000 メタリック調色 塗装回数 2~3 回	*メタリック塗装のシンナー希釈は一般メタリック塗装より多めに！ *塗り肌は出来るだけ小さくゴミ等が付かない様に！
	セッティング 5~15 分	
中塗	ハイアート キャンデーカラー 塗装回数 2~3 回	*シンナー希釈 50~100% *一度に厚塗りせず、薄く塗り重ねる。 着色が目的で光沢は必要ない！ コーナ部、フェンダー・ドア等の隙間に「たまり」が出ない様注意
	セッティング 15 分	
上塗	上塗りクリアー 塗装回数 2~3 回	*メタリック仕上げと同様、肌・光沢を見ながらクリアー仕上げを行う。
乾燥	セッティング 15 分 60℃ : 20~30 分 又は 80℃ : 15~20 分 (各種クリアーに順ずる)	

◆ 塗装のポイントと注意事項

1. キャンデーカラーは透明性のクリアーカラーですので、厚塗りと薄塗りでは色相に濃淡ができます。出来るだけ均一に塗装しなくてはなりません。
シンナー希釈を多く、スプレーガンのパターンを広く、距離もはなして薄く塗り重ねるように塗装します。
2. キャンデーカラーには染料を使用しており、耐候性は顔料に比べて劣ります。
3. ブース内は光線が弱い為、外の太陽光線が当たった場合と比べ、キャンデー効果(色相)が異なるので、クリアー仕上げ前にライトを当てて色相を確認しておく。
4. キャンデーカラーは透明ですので、下塗り色のメタリックにムラとかゴミがついているとそのまま仕上りに出てきます。
5. キャンデー塗装の補修は、原則的にブロック塗装となります。
特に下塗色のメタリック色は正確に調色しなくてはなりません。